

社会福祉学科			社会福祉 専攻						
科目名: 相談援助実習指導Ⅲ			担当教員 氏名: 鷹西 恒、松尾 祐子、中村 尚紀						
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考			
1	2年次	前期	専門科目	講義	選択	社会福祉士国家試験基礎受験資格(必修)			
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 相談援助実習に向けて、各領域のソーシャルワークの特徴を踏まえた授業を行う									
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード			
実習に係る個別指導並びに集団指導を通して、相談援助に係る知識と技術について体得し、社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握など、総合的に対応できる能力を習得する。相談援助実習は180時間以上の実習時間とし、2年次の7月頃に行うこととしている。						相談援助知識と技術、実習へ向けての心構え			
授業における学修の到達目標									
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (短短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10				
A 知識・理解力	実習する分野についての知識と実習施設についての理解をすることができる。								
B 専門的技術	実習する分野における当事者理解や援助技術を進めることができる。								
E 自己管理能力	実習に関する提出物や施設への調整連絡などの実習業務管理ができる。								
G 倫理観	実習現場に置いてソーシャルワークの価値と倫理に従って行動できる。								
H コミュニケーション力	実習における利用者や施設職員や実習指導者と適切なコミュニケーションを実践できる。								
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする									
テスト:	%	レポート:	40 %	発表:	40 %	実技試験:	%	その他:	20 %
特記事項: 上記「その他」においては、授業中の態度などで評価する。 本科目ではアクティブ・ラーニングの一環としてグループワーク、プレゼンテーションを行う。									
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習      ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク									
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 実習終了後に実習報告書を提出し、実習の報告会を行う。									
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 評価を付けてレポートを返却する。									
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)					
				学習内容	学習に必要な時間(分)				
①オリエンテーション 実習計画書作成と事前訪問の方法など				【予習】教科書第4章3、第5章1・2を読む。 【復習】教科書第4章3、第5章1・2をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
②実習計画書作成と課題学習(グループ学習)Ⅰ(実習生、指導者、教員の三者協議を踏まえた計画とする)				【予習】教科書第5章3を読む。 【復習】教科書第5章3をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
③実習計画書作成と課題学習(グループ学習)Ⅱ				【予習】教科書第4章11、第5章4を読む。 【復習】教科書第4章11、第5章4をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
④実習計画書作成と課題学習(グループ学習)Ⅲ				【予習】教科書第4章2、第5章5・6を読む。 【復習】教科書第4章2、第5章5・6をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑤事例検討(グループ学習)Ⅰ				【予習】教科書第6章1を読む。 【復習】教科書第6章1をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑥事例検討(グループ学習)Ⅱ				【予習】教科書第6章2を読む。 【復習】教科書第6章2をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑦実習先で行われる相談援助に係る知識と技術に関する理解Ⅰ				【予習】教科書第7章1を読む。 【復習】教科書第7章1をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑧実習先で行われる相談援助に係る知識と技術に関する理解Ⅱ				【予習】教科書第7章3を読む。 【復習】教科書第7章3をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑨実習における個人のプライバシーの保護と守秘義務の理解(個人情報保護法の理解を含む)				【予習】教科書第7章2を読む。 【復習】教科書第7章2をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑩「実習記録ノート」への記録内容及び記録方法に関する理解				【予習】教科書第9章を読む。 【復習】教科書第9章をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑪現場実習Ⅱ直前オリエンテーション(諸注意など)				【予習】教科書第7章4を読む。 【復習】教科書第7章4をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑫報告書作成と事後学習(グループ学習)Ⅰ スーパービジョン				【予習】教科書第10章を読む。 【復習】教科書第10章をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑬報告書作成と事後学習(グループ学習)Ⅱ				【予習】教科書第11章を読む。 【復習】教科書第11章をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑭報告書作成と事後学習(グループ学習)Ⅲ				【予習】教科書第12章を読む。 【復習】教科書第12章をノートにまとめる。教員毎の個別課題に取り組み	【予習】30分 【復習】30分				
⑮相談援助実習報告会とまとめ(自己評価を含む)				【復習】教科書第4～12章の全体を復習し、報告書にまとめる	【復習】60分				
使用テキスト: 福祉小六法、中央法規、大阪ボランティア協会、ISBN978-4-8058-5611-6、成清美治、現代社会福祉用語の基礎知識 学文社、ISBN978-4-7620-2540-2、実習実施要綱、「社会福祉士シリーズ22 相談援助実習・相談援助実習指導」弘文堂、ISBN978-4-335-61189-6(テキストは1年次に購入したものを使用する)その他適宜資料を配布する。				その他参考文献など:					
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 原則として全授業に出席すること。実習終了後の実習報告レポートを締め切りを守って提出をしなければ、本単位は認定されない。十分な覚悟の上履修してほしい。尚、相談援助実習指導Ⅰ・Ⅱの単位を取得していないものは、履修できない。									